

【1. 築造主】

【イ. 氏名の別がナ】 ケンチク ハナコ  
【ロ. 氏名】 建築 花子  
【ハ. 郵便番号】 〇〇〇-〇〇〇〇  
【ニ. 住所】 横浜市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号

【2. 代理者】

【イ. 資格】 ( 一 級 ) 建築士 ( 大 臣 ) 登録第 〇〇〇〇号  
【ロ. 氏名】 設計 太郎  
【ハ. 建築士事務所名】 ( 一 級 ) 建築士事務所 ( 神奈川県 ) 知事登録第 〇〇〇〇号  
〇〇〇〇設計事務所 株式会社  
【ニ. 郵便番号】 〇〇〇-〇〇〇〇  
【ホ. 所在地】 横浜市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号  
【ヘ. 電話番号】 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

【3. 設計者】

(代表となる設計者)

【イ. 資格】 ( 一 級 ) 建築士 ( 大 臣 ) 登録第 〇〇〇〇号  
【ロ. 氏名】 設計 太郎  
【ハ. 建築士事務所名】 ( 一 級 ) 建築士事務所 ( 神奈川県 ) 知事登録第 〇〇〇〇号  
〇〇〇〇設計事務所 株式会社  
【ニ. 郵便番号】 〇〇〇-〇〇〇〇  
【ホ. 所在地】 横浜市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号  
【ヘ. 電話番号】 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇  
【ト. 作成した設計図書】 書類一式(構造計算書を除く)

(その他の設計者)

【イ. 資格】 ( 一 級 ) 建築士 ( 大 臣 ) 登録第 〇〇〇〇号  
【ロ. 氏名】 構造 太郎  
【ハ. 建築士事務所名】 ( 一 級 ) 建築士事務所 ( 神奈川県 ) 知事登録第 〇〇〇〇号  
〇〇〇〇設計事務所 株式会社  
【ニ. 郵便番号】 〇〇〇-〇〇〇〇  
【ホ. 所在地】 横浜市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号  
【ヘ. 電話番号】 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇  
【ト. 作成した設計図書】 構造計算書

【イ. 資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号  
【ロ. 氏名】  
【ハ. 建築士事務所名】 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【ト. 作成した設計図書】

【イ. 資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号  
【ロ. 氏名】  
【ハ. 建築士事務所名】 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【ト. 作成した設計図書】

【4. 工事施工者】

【イ.氏名】 施工 二郎  
【ロ.営業所名】 建設業の許可（ 大 臣 ）第 〇〇〇〇号  
〇〇〇〇建設 株式会社  
【ハ.郵便番号】 〇〇〇-〇〇〇〇  
【ニ.所在地】 横浜市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号  
【ホ.電話番号】 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

【5. 敷地の位置】

【イ.地名地番】 横浜市〇〇区〇〇町〇〇〇〇番〇〇号  
【ロ.住居表示】 横浜市〇〇区〇〇町〇〇番地〇〇号  
【ハ.用途地域】 第1種低層住居専用地域  
【ニ.その他の区域又は地区】 宅地造成工事規制区域

・「申請部分」は、本件の確認のもの  
となります。「申請以外の部分」  
は、確認を要さないものです(2m  
以下の擁壁)。  
・築造面積は、記入しなくても構いま  
せん。

【6. 工作物の概要】

【イ.用途】 (区分 06350 )  
【ロ.高さ】 2.5m  
【ハ.工事種別】 新築 増築 改築 その他 ( )  
(申請部分 ) (申請以外の部分 ) (合計 )  
【ニ.築造面積】 ( ) ( ) ( )  
【ホ.工作物の数】 ( 1 ) ( 0 ) ( 1 )  
【ハ.その他必要な事項】

【7. 工事着手予定年月日】 平成 22 年 6 月 1 日

【8. 工事完了予定年月日】 平成 22 年 6 月 30 日

【9. 特定工程工事終了予定年月日】 (特定工程)

(第 回) 平成 年 月 日 ( )  
(第 回) 平成 年 月 日 ( )

【10. 許可等】

【11. 備考】

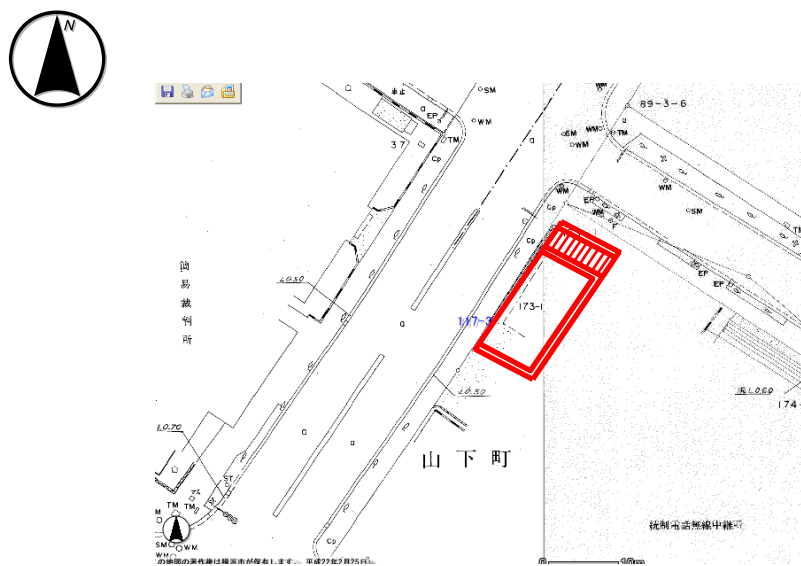
付近見取図



図はイメージです。

申請書の付近見取り図を縮小したものを載せ、区域を赤く囲んでください。

配置図



コピーして貼り付ける場合には、四隅に割印を押してください。

申請書の配置図(平面図)を縮小したものを載せ、申請対象となる擁壁を赤く囲んでください。

(注意)

1. 第一面関係

- ① これは第十一号様式の第二面の写しに代えることができます。この場合には、最上段に「築造計画概要書（第一面）」と明示してください。
- ② 4 欄は、工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。この場合には、特定行政庁が届出のあった旨を明示した上で記入します。

2. 第二面関係

- ① 付近見取図には、方位、道路及び目標となる地物を明示してください。
- ② 配置図には、縮尺、方位、敷地境界線、敷地内における工作物の位置及び申請に係る工作物と他の工作物との別（申請に係る工作物が建築基準法施行令第138条第3項第2号ハからチまでに掲げるものである場合においては、当該工作物と建築物との別を含む。）を明示してください。